

校長室の窓から

心あたたまる

すばらしいスタートです!!



「おはようございます!!」

「校長先生、さようなら、また明日!!」

校長室の廊下側のドアを開けっ放しにしておくと、廊下を通る子たちが、ニコニコしながら声をかけていってくれます。

黙ってこっちを見ている子もいますが、声を掛け合って、いい笑顔で教室にもどって行きます。

本年度もスタートして1ヶ月が過ぎました。

1年生も、授業はもちろん給食や清掃も始まりすっかり埴生小学生です。

年度初めのたくさんの行事も、最高学年となった6年生のリードにより、全校で乗り切り、GW後のいよいよ本格的な学校生活に入ります。

子どもたちの笑顔が日に日に輝きを増していく姿に、心があたたまる毎日です。

「命はひとつ!!」

全員が百点満点の訓練に!

年度当初に基本を確認しながら全校で避難訓練をしたり、交通安全協会の皆様のご指導をいただきながら交通安全教室をしたり、大人数でも、自分一人でも、「訓練することの意味」を理解しながら、真剣に「自分の命は自分で守る」勉強をしました。

この学びを「日常の自分」に活かしてくれることを願うばかりです。



【第1回避難訓練での校長の話】



こんなにたくさんの人たちが避難してきたのに、先生たちの号令とみんなに指示を出す声しか聞こえない、とても立派な避難訓練でした。

先生たちが係の仕事をしているときも、とても静かに待っていられて、これもとても大切なことです。

「どうして避難訓練をするか」、わかる人はいますか？

そうですね、「命を守るため」ですね。

国語や算数のテストは、90点や95点をとると、

「よく頑張ったね、また次も頑張ろうね」

と、ほめられるかもしれませんが、命を守る避難訓練は、90点や95点じゃダメなんです。

全員が百点満点でないと、次なんてありません。

いつもニコニコしている校長先生も、このときばかりは笑っていません、真剣です。

とてもよくできた今年1回目の避難訓練でしたが、2回目は、もっとすばらしいみんなの姿を見られることを楽しみにしています。

今日は、とてもすばらしい避難訓練をありがとうございました。

心をひとつに！！ “みんな、なかよし！”

【1年生を迎える会】



「何をしたら、1年生も全校のみんなも、喜んでくれるだろうか？」

全校で楽しみ、笑顔があふれた「1年生を迎える会」、その裏には、児童会

の役員の皆さんを中心に6年生全員で、相手意識にたって考え、工夫をこらしてくれた思いがひしひしと伝わってきた心あたたまる会でした。



全校を引っ張る6年生の「心の成長」まで感じられる姿に、全校が一つになった思いがした素敵なひとときでした。

【文責：田中寿一】